



那賀町立相生小学校

# あいおい

令和5年度学校便り

NO. 11

2023. 7. 11発行

発行責任者

谷 多美子

## 夏のふるさと学習 Part1

平谷小学校の統合に伴い、旧相生町、木沢村、上那賀町を校区にもつ学校となりました。未来社会を担う子どもたちの生きる力の涵養につながる相生小学校ならではの「ふるさと学習」に、広大な地域をフィールドにあふれるほどの教育資源をどのように活用していくか思いがふくらむ一学期でした。感染拡大防止対策に徹した3年間にひとまずの区切りを付け、地域での体験学習やこども園・中学校との縦のつながりもこれまで以上に充実してきました。生活科や木育、茶育、花育の体験活動に加えて、朝会では那賀町や校区の自然や文化、産業を紹介し、個々の探究的な活動のきっかけになればと話をしています。夏休みまで後一週間となりました。学校や家庭、地域での豊かな体験を発展させる学びが展開されることを願います。



朝会で「地域の宝」を紹介

### 1年ジャガイモ掘り



ころころと土の中からでてくるジャガイモ。1年生が年長さんのときに植えた種芋からできたものです。こども園児といっしょに掘りながらジャガイモだけでなく、自分の成長も感じたことだと思います。



収穫後の交流で小学校の紹介

### 2年ミニトマトの観察・収穫

自分の苗に毎日水やりをするだけでなく、葉や花の観察を細かいところまで見たり、気付きや変化の様子を友達や先生に伝えたり、しっかり関わりを持ってきました。赤い実を手にしたときの喜びはひとしおです。



青くてもトマトのにおいがする。



### 4年那賀町の施設見学

社会科ではクリーンセンターや浄水場など、私たちの生活を支える施設を見学し、事業の仕組みを学習しています。



浄水場までの長い道のりをがんばって歩きました。